



いわき市

市長記者会見

令和4年7月19日

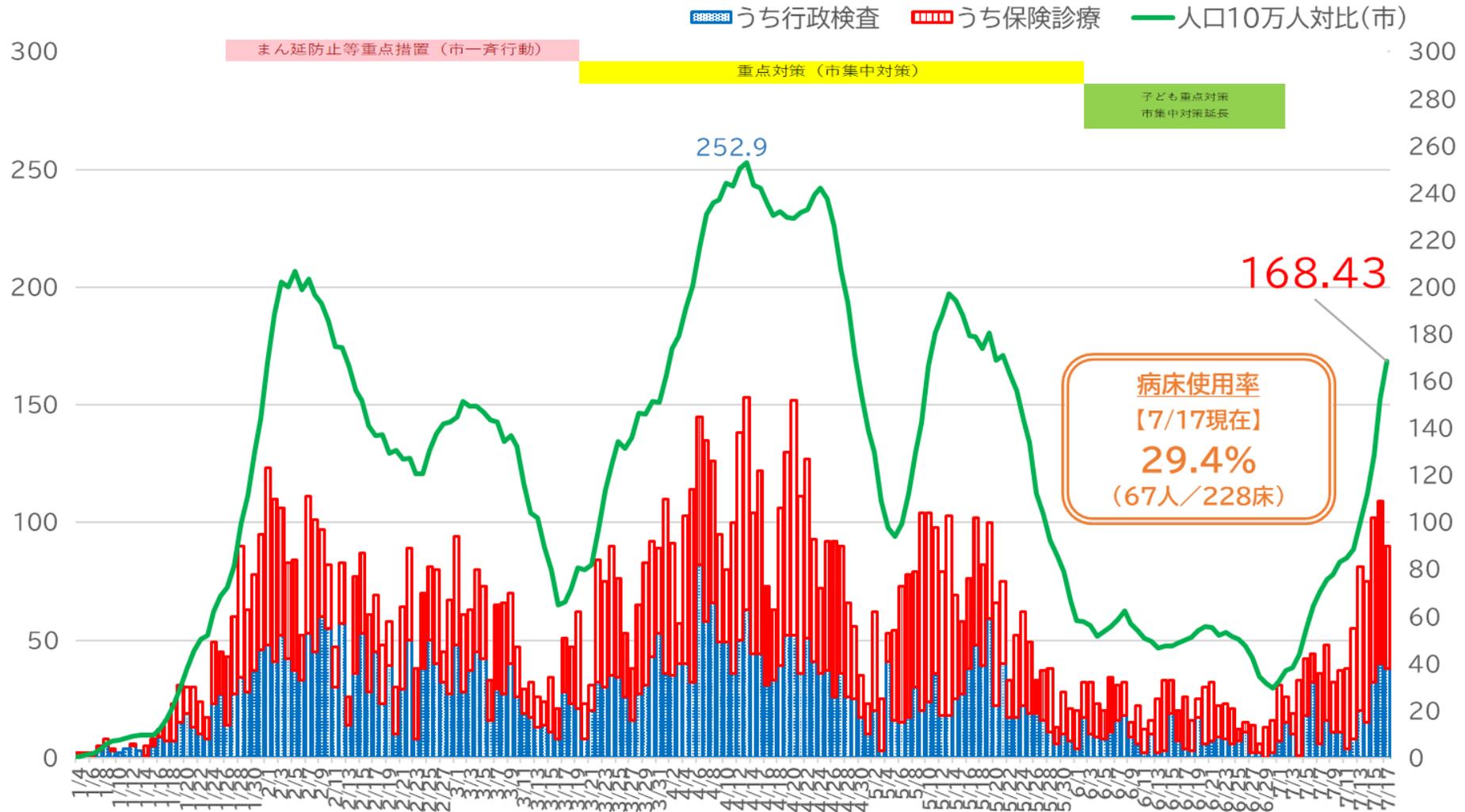


いわき市

案件

- 1 新型コロナウイルス感染拡大の
第7波への対応について

新規感染者数と人口10万人対比の推移



1回目のピークは2月上旬。新規感染者数は2月1日に123人。10万人あたりの1週間の新規感染者数は2月5日に206.3人。
 2回目のピークは4月中旬。新規感染者数は4月13日に153人。10万人あたりの1週間の新規感染者数は4月13日に252.9人・
 7月1日以降、前週の同じ曜日の新規感染者数を上回る日が続いており、7月13日時点の10万人あたりの1週間の新規感染者数は、
 100.14人となった。

最近のいわき市内の感染事例

○病院において、マスクをすることが困難な入院患者や医療従事者間に感染が広がったケース

→市中感染の広がりに伴い、医療機関への感染リスクも高まり診療体制の維持が困難になるため、医療機関等に感染を持ち込まないことが重要

○幼稚園や保育所などで、マスクができない乳幼児に感染が広がったケース

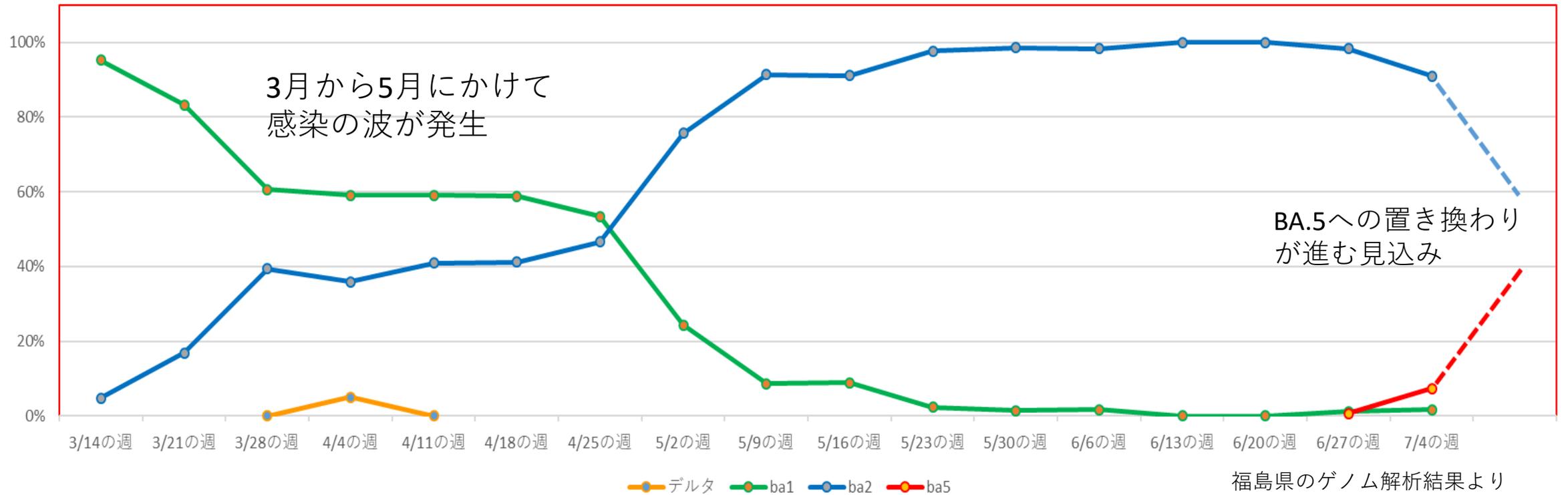
○早めの夏季休暇のため、首都圏から実家に帰省した方から家族へ感染したケース

○通常の下社会経済活動に戻りつつあるなかでの感染が疑われるケース

✓ ライブ参加 ✓ カラオケ ✓ ゴルフ ✓ 飲食

○同居する家族間での感染

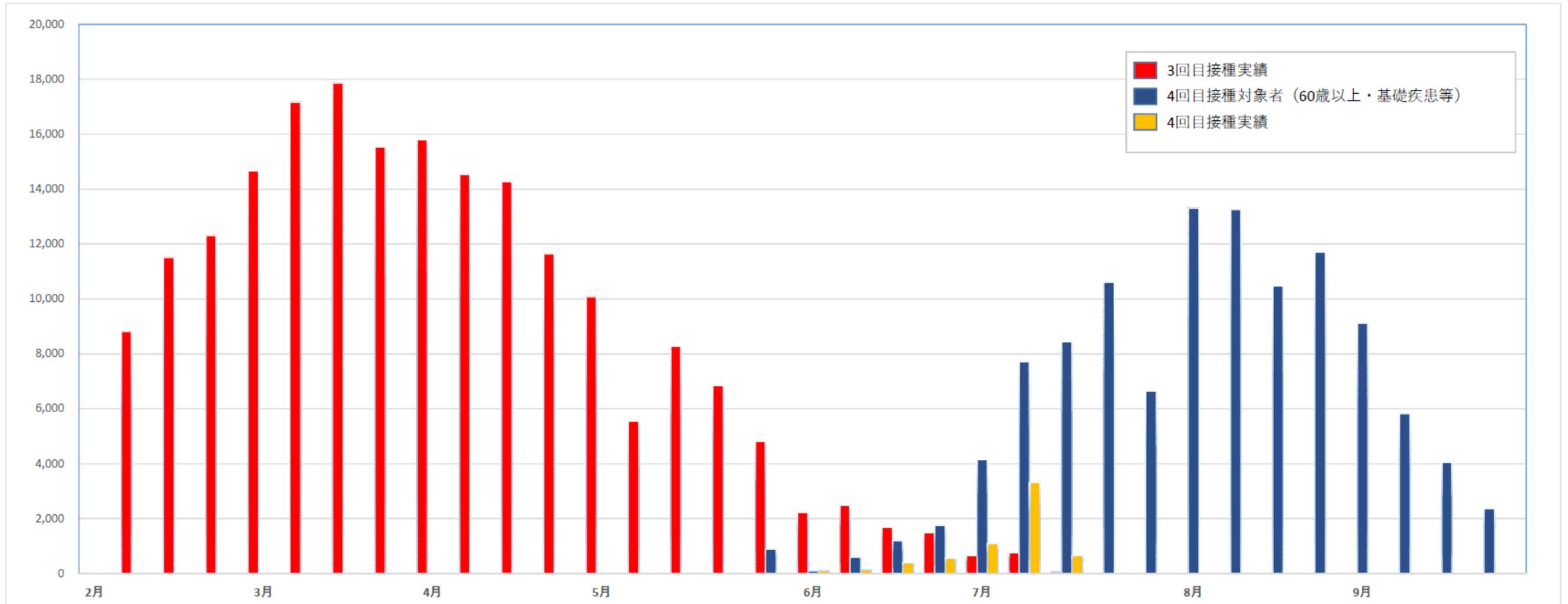
第6波における変異株の割合の推移



6月からBA.5への置き換わりが始まっている。
オミクロン株のBA.1からBA.2への置き換わりの時期に、感染の波が生じたことから、
BA.5への置き換わりにより、感染の拡大が懸念される。

ワクチン効果の減衰

3回目接種実績と4回目接種対象者・実績の推移



3月中旬が、3回目接種のピーク。
現在、4回目接種が進められているが、接種者数は少なく、8月中旬～下旬に接種者数のピークが来ると予想される。
このため、現在は、3回目接種から一定の時間が経過した方が多く、ワクチンの感染予防効果が減少している時期と考えられる。

感染拡大の要因

- BA.5 への置き換わり
- 猛暑により換気がしにくい
- ワクチン効果の減少
- 社会・経済活動の活発化

BA.5 の特徴

- ・既存のオミクロン株と比較して感染者増加の優位性が指摘
- ・現時点で既存のオミクロン株と比較した重症度の増大の証拠はみられない
(国立感染症研究所 報告)

感染が拡大すると...

感染者の増 ⇒ 濃厚接触者の増 ⇒ 休暇者の増
学校、保育所等での感染者の増 ⇒ クラス単位の休暇 ⇒ 保護者も休暇
➡ 欠席者や欠勤者が増加し企業、病院、施設（高齢、児童）など、
社会機能の維持に影響が出る可能性がある

新型コロナウイルスワクチン4回目接種 スポット型集団接種【日程】

日時	地区	会場	接種人数	ワクチンの種類
8月27日(土) 9:00~12:00	小川	小川公民館	140人	武田/モデルナ
8月28日(日) 13:00~16:00	久之浜・大久	久之浜・大久ふれあい館	140人	武田/モデルナ
9月3日(土) 9:00~12:00	遠野	上遠野公民館 ※	140人	武田/モデルナ
9月4日(日) 13:00~16:00	田人	田人ふれあい館 ※	140人	武田/モデルナ
9月10日(土) 9:00~12:00	三和	三和ふれあい館	140人	武田/モデルナ
9月11日(日) 13:00~16:00	川前	川前活性化センター ※	140人	武田/モデルナ

※ 無料巡回送迎あり

新型コロナウイルスワクチン4回目接種 スポット型集団接種【概要】

① 対象者

4回目の接種対象者のうち、接種日時時点で3回目接種から5か月以上経過している方

② 予約方法

市の予約専用webサイト、または市ワクチンコールセンター
(遠野、田人、三和、川前は、各支所でも受付)

③ 予約受付開始

地 区	予約受付開始日
小川、久之浜・大久	7月22日(金)
遠野、田人	7月28日(木)
三和、川前	8月4日 (木)



ワクチン接種の現状と感染リスク

【現状】

① 3回目接種から数カ月以上経過している方が多数
⇒ 感染予防効果が低い状態

② 3回目の接種をしていない方が多い(1、2回目接種と比べて)
⇒ 若い世代ほど接種率が低い

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
3回目接種率 (7/13)	47%	56%	59%	70%	82%	84%	94%	96%
感染者割合 (7/7~13)	12%	15%	17%	11%	11%	11%	8%	6%

③ 4回目の接種をした方は少ない
⇒ 接種のピークは8月、対象者が限定されている

※10代の接種率は対12~19歳(接種対象者)

感染リスクが高い！

ワクチン接種は、感染防止にも一定の効果が期待できます。(人口10万人当たりの感染者数は、3回接種の方が、2回接種よりも感染者数が少ないというデータがあります)

新型コロナウイルスワクチンの 3回目、4回目の接種がお済でない方は、 **早めの接種**をご検討ください。

- 予約枠は、十分に確保しています。
- 集団接種会場(いわきグリーンベース)では、
 - ↳ 夜間の接種を実施しています。
(金曜日と土曜日の18時30分～19時45分)
 - ↳ 予約なしの接種も可能です。
(土曜日の9時～11時、14時～15時)



ワクチン接種は、アレルギーをお持ちの方や乳幼児などのワクチンを接種できない方に感染を広げるリスクを減らすことにも繋がります。

夏の感染再拡大防止に向けて 特に注意いただきたい3点

～感染防止対策と社会経済活動の両立に向けて～

- 1 イベント(事業者・市民の皆さまへ)
- 2 外出(帰省、お出かけなど)
- 3 飲食(会食)

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針、
福島県「感染拡大防止のための基本対策」より

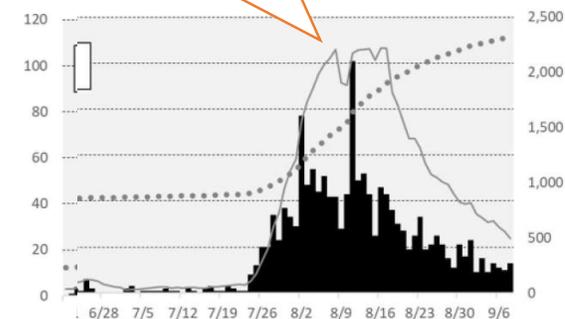
社会経済活動を維持するためにも

市の感染対策**レベル4相当**(51人以上)の対策を行います

○ 市の公共施設及びイベント等について

- 1 「市感染防止対策」や「業種別ガイドライン」に沿った適切な感染防止対策の実施。
- 2 施設の利用制限（対人距離の確保等の観点から利用人数の制限）を行う。
- 3 屋内外を問わず、感染拡大リスクを高める「密閉」「密集」「密接」のいずれにも該当しないようにする。
- 4 飲食を可としている施設は、できる限り、飲食可能なエリアと活動エリアを分ける。
利用者には、感染対策を徹底した上で、飲食するよう要請。
- 5 マスクを着用している場合であっても、「大声は出さない」「近距離での会話は避ける」「会話は短くする」こと、多数の者が集まり、室内において大きな声を出すことや歌うこと、呼気が激しくなる運動を行うことを避けるよう促す。

昨年も
7月後半から
感染が急拡大



今後の感染拡大の状況によっては、病床使用率等を見極めながら更なる対応を検討します

1-1 イベント開催時の注意(事業者)

① 5,000人超かつ収容率50%超のイベント

- ・「感染防止安全計画」を開催2週間前までに県に提出。(開催後は「結果報告書」を提出)
- ・上記以外のイベントでは主催者が感染防止策チェックリストを作成し、HP等で公表。

※イベント例
いわき花火大会
いわき七夕まつり 等

※イベント例
いわきおどり 等

② 業種別ガイドラインの遵守

③ イベント規模に関わらず感染防止対策を徹底

- ・3密が発生しない席の配置。
- ・人と人との距離の確保。
- ・出演者や参加者等に係る行動管理。
- ・正しいマスクの着用、会場内の消毒や換気 など。

参加者
への注意喚起
をお願いします

1-2 福島県感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

<p>① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底</p>	<p><input type="checkbox"/> 【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 （※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p> <p>【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>	<p>⑤ 飲食の制限</p>	<p><input type="checkbox"/> 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食中以外のマスク着用の推奨。</p> <p><input type="checkbox"/> 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。</p> <p><input type="checkbox"/> 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。</p>
<p>② 手洗、手指・施設消毒の徹底</p>	<p><input type="checkbox"/> こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。</p> <p><input type="checkbox"/> 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。</p>	<p>⑥ 出演者等の感染対策</p>	<p><input type="checkbox"/> 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。</p> <p><input type="checkbox"/> 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。</p> <p><input type="checkbox"/> 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。</p>
<p>③ 換気の徹底</p>	<p><input type="checkbox"/> 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。</p>		
<p>④ 来場者間の密集回避</p>	<p><input type="checkbox"/> 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。</p> <p><input type="checkbox"/> 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。</p> <p><input type="checkbox"/> 大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保</p>	<p>⑦ 参加者の把握・管理等</p>	<p><input type="checkbox"/> チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。</p> <p><input type="checkbox"/> 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。</p> <p><input type="checkbox"/> 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。</p>

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

5,000人超
かつ
収容率50%超
以外のイベント
でも、
主催者の方は、
福島県のHP
に掲載されて
いる感染防止
策チェックリス
トを作成し、イ
ベントのHP等
で公表してく
ださい。

チェックリストの再点検と更なる感染防止策の強化をお願いします

1-3 イベント参加時の注意(市民)

①一人ひとりが基本的な感染防止対策を徹底
〈屋外〉

- ・人と人との距離(2m以上を目安)を確保できる場合はマスクを外して、大声は出さずに参加。
- ・距離が確保できない場合でも、会話をほとんど行わないときはマスクを外すことも可。

〈屋内〉

- ・会話を行う場合はマスクを着用。

②イベント時は主催者の指示に沿った行動

③飲食は専用エリア以外は自粛

熱中症に
注意！

イベント前後の会食にも気をつけて！

2 外出(帰省やお出かけなど)の注意

①ご自身や家族の体調管理

- ・発熱、倦怠感、咽頭痛など、体調が悪い場合は、**外出は控え、早めの受診。**

②移動先の感染対策

- ・**人と人との距離**を取るようにする。
- ・**近距離で会話をするときはマスク**を着用する。
- ・**親族に高齢者がいる場合は特に注意**する。
- ・**市外に行ったときに利用する飲食店**は、**その地域の感染症対策認証店**を利用する。

感染リスクの
高い行動は
控えましょう

3 飲食(会食)時の注意

会食時は感染リスクが高まることから、十分注意。
(テーブル間の距離もしっかり確保)

「**ふくしま感染防止対策認定店**」の利用を推奨。
感染対策の徹底された飲食店を利用する。

【会食時に控えていただきたいこと】

- ① **体調不良**で参加
- ② **大声**や**マスク無し**での会話
- ③ **深酒**、**長時間**
- ④ **テーブル間の移動**

親族や友人であつても普段
会わない人と
飲食する場合は
特に注意
しましょう